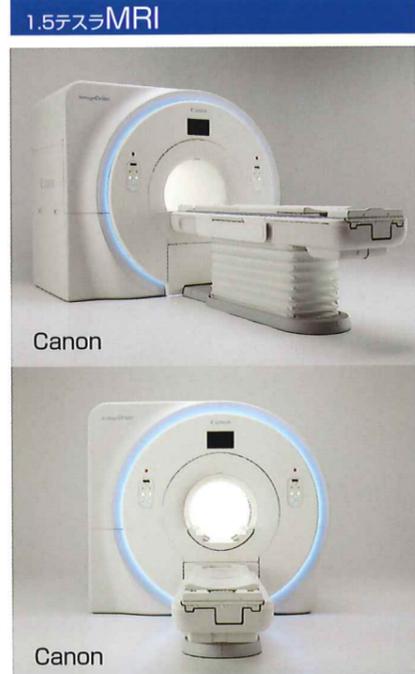


# なってからでは遅い大きな病気。早めの検査で安心とゆとりを。

過信？無関心？大切な健康へのチェック、それが「人間ドック」です。

最新鋭の機器とコンピュータ・テクノロジー。  
人間ドックであなたの健康をサポートします。

わかば画像診断クリニックでは最新鋭のコンピュータ・テクノロジーAIICEを搭載したMRI、CTにて画質はもとより、静音化技術と広い検査空間による人にやさしい医療機器にて皆様の健康を細心チェック、サポートいたします。健康が一番、そのために一年に一回人間ドックで体チェックしましょう。若い時から自分は健康で医者知らずだ、と自信をもっておられる方。年齢を積み重ねるごとに目に見えないところで病気が発症しているかも知れません。まだまだ若いといった過信は禁物です。病気はふいにやってきます。気づいたときはもう手遅れという悲劇的なことにならないように、常日頃から健康、とりわけ自分自身の体にチェックをいれましょう。大きな病気も早期発見で治療や手術などを施せば恐くはありません。自分の体に黄ランプ・赤ランプがつく前に、また、つき始めたら「ドックで検査」をおすすめいたします。



人間ドックメニュー		※詳しくは別紙ご参照ください。
● スペシャルドック	半日で当クリニックで行っている検査を全て(※)受けて頂くことができます。ぜひご利用下さい。 ※大腸CTはオプション検査です。大腸につきましては別途1日約1時間ほどお時間頂きます。	
● 半日ドック	約3時間程度で脳、胸部、腹部の検査を受けて頂くことができます。	
● レディースドック	乳腺や子宮卵巣を主とした女性の方が気にされる検査を受けて頂くことができます。	
● 脳ドック	隠れ脳梗塞をはじめ脳・血管系が特に気になる方におすすめです。	
● 肺ドック	レントゲン検査では分かりにくい小さな肺癌を発見するためのドックです。喫煙者の方におすすめです。	
● 生活習慣病発見ドック	健康診断に近いドックです。	
● おてがる脳ドック	比較的短時間で脳・脳血管頸動脈の検査を受けて頂くことができます。	

## わかば画像診断クリニック検査項目

### 脳・脳血管検査

脳血管疾患には、血管の閉塞によって起こる「脳梗塞」や、動脈瘤の破裂によって起こる「くも膜下出血」などがあげられます。血圧が高かったり、コレステロールや中性脂肪が高いと血管が閉塞しやすくなります。MRIでは無症候性脳梗塞(かくれ脳梗塞)の有無を、MRAでは血管の狭窄やくも膜下出血の原因となる動脈瘤の有無を診断出来ます。



脳梗塞 (MRI)  
AI 短時間 (36 秒)

### 肺検査

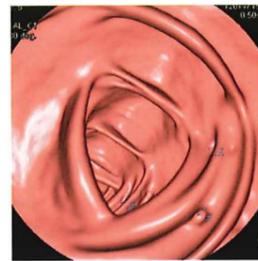
喫煙が主要な原因とされている肺癌は、近年、男性の死亡原因の第1位となりました。最も早期の癌はわずか数mmの大きさで、通常の定期検診で行われる「胸部レントゲン撮影」では発見されにくいと云われていますが、マルチスライスCTでは、さらに肺野の形状を数mm間隔で詳しく画像化することができます。受診者の負担も軽く、肺癌の早期発見にとても有効な検査です。



肺癌 (CT)

### 消化管検査

大腸CT検査はオプション検査として後日受けて頂くことになります。(※CT検査はスクリーニング検査です。)異常が疑われた場合は精密検査として、大腸内視鏡検査が必要になることがあります。



大腸仮想内視鏡 (CT)

### 腹部標準検査

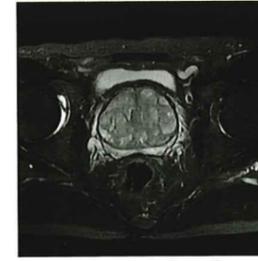
肝機能や腎機能の低下は血液検査で解ります。但し、肝臓、胆のう、膵臓、腎臓などの腫瘍や脂肪肝、肝硬変、胆石、腎結石などを調べる為には、腹部CTや超音波検査が必要です。



肝血管腫 (CT)

### 前立腺検査 男性

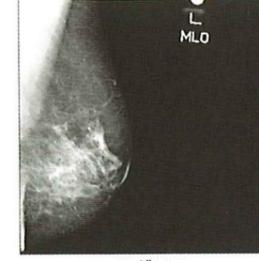
男性の臓器である前立腺の病気、前立腺癌は、食生活の欧米化に伴い中年期を過ぎると増え始める「前立腺肥大症」と合併して、近年急増しています。MRIにより前立腺の形状、大きさ、病変を描出でき早期発見が可能です。特に、頻尿、排尿に時間がかかる、勢いが無いなどの症状がある方にはぜひおすすめします。



前立腺肥大 (MRI)

### 乳腺検査 女性

30代から9人に1人と日本人女性の罹患1位と急増しています。乳癌は早期発見、早期治療を行うことで、他の癌に比べて治りやすい癌です。自己検診により早期発見を心がける習慣も必要ですが、確実に見つける為には視触診・超音波検査・受診する人にやさしいデジタルマンモグラフィの3つの検査による乳癌検診の受診をおすすめします。



マンモグラフィ

### 子宮・卵巣検査 女性

成人女性の5人に1人の割合で発生しているといわれる子宮筋腫(良性)。30歳代から増え始める子宮癌(子宮体部癌、子宮頸癌)。MRIを使用することにより放射線を使わず、被曝をすることなく安全に子宮や卵巣の検査を受けることができ、かつ鮮明に画像化していきます。いずれも初期段階では自覚症状がないことが多く、だからといって内診はちよつと抵抗があるという方にはぜひおすすめしたい検査です。



子宮筋腫 (MRI)